

セッション1

6月13日(口頭発表 10:05～11:20)

- S1-01 PFOS等およびその前駆体の土壌・地下水中における挙動を鑑みた調査方法の整理
○鈴木義彦・藤崎幸市郎・中村太郎・生越恵・篠原真希・PFOS等およびその前駆体を対象にした土壌・地下水汚染に係る調査・対策方法検討部会(土壌環境センター)
- S1-02 PFOS等による土壌・地下水汚染の浄化・対策技術に関する適用性の検討と評価
○塩尻大輔・鈴木奨士・大山将・渡辺菜月・仁平義祐・PFOS等およびその前駆体を対象にした土壌・地下水汚染に係る調査・対策方法検討部会(土壌環境センター)
- S1-03 豪雨時の地下水上昇を考慮した汚染地下水拡散防止対策に関する検討2
○柴田健司・竹崎聡・杉江茂彦・鈴木和明・日笠山徹巳(大林組)
- S1-04 吸着層工法に用いられる吸着材の性能評価試験の室間精度評価および粒度の影響
○西方美羽・森本和也・井本由香利・高田モモ・保高徹生(産業技術総合研究所)
- S1-05 貝殻等を利用した吸着材によるフッ化物イオン除去法の開発 ～吸着阻害物質について～
○天摩伊吹・晴山渉(岩手大学)
- S1-06 米国(EPA)における汚染土壌の処理方法の適用性の確認方法・手順
○岡田雄臣・山崎将義・森岡錦也・佐藤毅・西田憲司・土壌汚染の除去等の措置の適用可能性試験に関する調査・検討部会(土壌環境センター)
- S1-07 PFAS処理における膜表面物質の蛍光X線分析
○安原雅子・草場周作(エンバイオ・エンジニアリング)・嘉手苅智子・新垣千紘(太名嘉組)・西村聡・山内仁(流機エンジニアリング)
- S1-08 表面改質DCPDの合成手法の開発とふっ素固定能の評価
○岡嶋夏輝・塚本啓司・森岡保夫(新田ゼラチン)・袋布昌幹(富山高等専門学校)
- S1-09 地盤改良における重金属によるセメント硬化不良対策と現地簡易分析方法
○根岸敦規・足立有史・グエンホンソン・山田実(安藤ハザマ)・北山博之(三菱マテリアル)
- S1-10 土壌汚染情報の現地復元性についての検討
○吉田宗久・大図啓史・岡田啓・児玉晃・奥田清明・吉川克彦(土壌汚染対策コンソーシアム)
- S1-11 スレーキング等で溶出特性が変化する掘削ずりへの不溶化工の適用検討
○片田直人・藤江佑大・森喜彦・松山祐介・守屋政彦(太平洋セメント)
- S1-12 スマートフォンを活用した掘削出来形管理技術の改良 ― 点群情報と生成AI技術の活用 ―
○佐波弘一朗・日野良太・加藤顕・竹崎聡・日笠山徹巳(大林組)
- S1-13 酸性土の海面埋立て処分による海洋への影響評価方法に関する研究
○成田美香・塚本真理佳・西本彩香・大野敦史・原和敬・細野哲久(応用地質)
- S1-14 米国EPA安全飲料水法第一種飲料水規則に基づくPFAS類の基準値案策定に関する一考察
鈴木寿一・○保高徹生(産業技術総合研究所)

- S1-15 雨水曝露試験による模擬酸性土の長期的な酸性化挙動に関する研究
○地井直行・Purbashree Sarmah・佐藤靖彦(西松建設)・高井敦史・勝見武(京都大学)
- S1-16 粉末活性炭添着ブリーツフィルターによる高濃度PFAS汚染地下水処理に関する検討
○中島誠(国際航業)・山内仁・西村章・西村聡(流機エンジニアリング)
- S1-17 PFAS含有土壌におけるPFAS溶出性及び土壌残留性の検討
○平尾壽啓・大山将・中島卓夫(鴻池組)・吉田幸弘・谷口省吾・尾崎博明(大阪産業大学)
- S1-18 PFAS汚染土壌・地下水に対しての原位置土壌洗浄の適用
○日野良太・西川直仁・西田憲司・福武健一・日笠山徹巳(大林組)
- S1-19 令和5(2023)年度における埼玉県地下水中PFOS及びPFOA調査
○高沢麻里(埼玉県環境科学国際センター)・小西まどか(埼玉県)・石山高・茂木守
(埼玉県環境科学国際センター)
- S1-20 泡沫分離法による有機フッ素化合物(PFOS/PFOA/PFHxS)含有水の連続式処理システムの開発
○青木陽士・隅倉光博・加藤雄大・倉部美彩子・佐俣莉子・小島啓輔(清水建設)
- S1-21 粘性土中に湿潤した高濃度揮発性有機塩素化合物の多様な浄化促進技術の検討
柴田真輝・○内山諒亮・李京・小林剛(横浜国立大学)
- S1-22 ベンゼン汚染土壌における原位置生物処理の適用性試験と浄化管理項目に関する検討
○大久保敬祐・中野晋作・山野辺純一(ケミカルグラウト)
- S1-23 海水が混ざる環境下で塩素化エチレン類をエチレンまで脱塩素化する微生物の分離
○辻陽平(名古屋工業大学)・小松大祐・加藤雄大(清水建設)・吉田奈央子(名古屋工業大学)
- S1-24 気泡状界面活性剤及び食用油を用いた機械油汚染地盤の原位置浄化
仁科豪夫・○古田淳士・大洞輝雄・嶋本直人(応用地質)・棚橋秀行(大同大学)・大島裕之(ミヨシ油脂)

企業PRプレゼン

6月13日(口頭発表 14:30～14:55)

K-1 室町ケミカル株式会社

液体処理技術のご提供 有機フッ素/無機フッ素除去技術、有害金属除去/貴金属回収

○古田絢斐・前原加奈子・島村宗孝・出水丈志

K-2 エコサイクル株式会社

地下水・土壌汚染対策用浄化剤のご紹介

○平野栄明

K-3 アジレント・テクノロジー株式会社

土壌中の金属分析に有用な分析自動化ソリューション

○嶋田翔太

K-4 株式会社水循環エンジニアリング

凝集助剤:自然の恵み「ミネルコ」

○吉田貴裕・武島俊達・三代江里子

K-5 応用地質株式会社

低コスト・低CO₂自然由来重金属等対策MNAD工法

○山口尚宏・細野哲久・西本彩香・成田美香

セッション2

6月13日(口頭発表 15:05～16:35)

- S2-01 微細な粒子薬剤注入による地下水汚染の拡大防止措置ー砒素高濃度汚染現場への適用ー
○西田憲司・三浦俊彦(大林組)・森田一太・湯浅啓太・大澤誠司・平井恭正(石原産業)
- S2-02 ラテライト・熱処理ラテライトのヒ素吸着性の評価ーバッチ試験・カラム試験から想定される試験方法による吸着性の違いー
○中村謙吾・柳澤龍太郎・Nayaka Bandara, N.B.I.M.N.・松野晃大・川本健(埼玉大学)
- S2-03 重金属汚染土壌のオンサイト処理に関する適用可能性試験の検討ー第2報ー
○山崎将義・森岡錦也・佐藤毅・岡田雄臣・田村和広・土壌汚染の除去等の措置の適用可能性試験に関する調査・検討部会(土壌環境センター)
- S2-04 酸化鉄シートの水処理用途における性能評価
○湯浅啓太・森田一太・大澤誠司・平井恭正(石原産業)
- S2-05 土壌・地下水汚染の対策時の技術適用に関するアンケートの集計結果について(令和4年度実態調査)
○山下巧・大橋貴志・熱田真一・河内幸夫・田村和広・技術実態集計分科会(土壌環境センター)
- S2-06 不溶化処理した掘削ずりの均質性による溶出特性への影響
○森喜彦・菅沼棕友・松山祐介・守屋政彦(太平洋セメント)
- S2-07 ケーススタディを用いた地歴調査における課題の抽出について
○長千佳(土壌汚染対策コンソーシアム)・上野素輝(和歌山大)・大図啓史・吉田宗久・奥田清明(土壌汚染対策コンソーシアム)・江種伸之(和歌山大)
- S2-08 土壌環境中に放出されたタイヤ・路面摩耗物質(TRWP)由来成分の評価手法について
○原淳子(産業技術総合研究所)
- S2-09 掘削時を想定した資材散布による粉じん飛散の抑制効果の検討
○藤原直也・日野良太・鎌田明秀・井出一貴・佐藤祐輔(大林組)・小林剛(横浜国立大学)
- S2-10 土壌および土壌材料の生態毒性学的特性評価(ISO 15799)に関する検討
○神谷貴文(静岡県環衛研)・古川靖英・瀬口真理子・ISO/TC190検討部会(土壌環境センター)
- S2-11 粒径に着目した黄鉄鉱含有岩石の酸性化に関する検討
○三原洋一・伊藤浩(東急建設)
- S2-12 PFASによる土壌・地下水汚染に対する原位置浄化対策ー熱活性過硫酸およびアルカリ注水・揚水ー
○佐藤徹朗・今井由香里・中島誠(国際航業)
- S2-13 Characteristics and acidification mechanism of simulated acidic soils: Short-term accelerated test
○Sarmah Pubashree・地井直行・佐藤靖彦(西松建設)・高井敦史・勝見武(京都大学)
- S2-14 事業所外地下水汚染発見契機への対応ー土壌・地下水汚染への総合的な対応に関する指針(案)ー
○鈴木弘明・北畠義裕・西川直仁・大石力・今安英一郎・土壌・地下水汚染の総合的な対応に関する指針検討部会(土壌環境センター)
- S2-15 1,4-ジオキサン汚染水の簡易水処理方法の研究(その1、ポーラスコンクリートの利用)
○緒方浩基・三塚和弘・西田憲司・佐藤祐輔・森一星(大林組)・晴山渉(岩手大学)

- S2-16 PFAS汚染地下水のシミュレーションに基づく対策効果の評価
○保高徹生・藤田司(産業技術総合研究所)・森康二・村井展子(株式会社ブルーアースセキュリティ)
- S2-17 建設車両の走行を伴う現場試験における走路用粉じん飛散防止材の性能評価
○河野麻衣子・菊地拓哉・服部紘依・田淵哲也・(鹿島建設)
- S2-18 陽イオン交換理論に基づいた高濃度陽イオンを含む浸出水に対するベントナイトのCs吸着予測
○三橋知矢・乾徹・緒方奨(大阪大学)
- S2-19 フィルター(精密ろ過膜)と機能性粉体(活性炭)を用いた処理法による沖縄湧水PFAS浄化
○山内仁・西村章(流機エンジニアリング)・嘉手苺智子・新垣千紘(太名嘉組)・草場周作・安原雅子(エンバイオ・エンジニアリング)
- S2-20 土壌中PFASの迅速分析方法の検討
○野島智也・Rosamond Tshumah Mutingwende・関友博・辻村映彦(ユーロフィン日本環境)
- S2-21 有機フッ素化合物に対する透過性地下水浄化壁に適した活性炭の検討
○根岸昌範・島田曜輔・高畑陽(大成建設)
- S2-22 非晶質炭素/ナノ鉄粉複合材料の調製と、水溶液中TCE及びPFOS/PFOA/PFHxSとの反応特性評価
○片山美和・小林信幸(戸田工業)・今井知之・鈴木和明(中村基礎)
- S2-23 オゾン水生成器等によるVOCs汚染水の分解・気化試験と地下水浄化利用の検討
○打木弘一(基礎地盤コンサルタンツ)
- S2-24 ワイン搾りかす抽出物を用いた嫌気性バイオレメディエーションにおける*Dehalococcoides* 属細菌数の影響
○大橋貴志・佐々木由勝・杉本憲治(NIPPO)・久本雅嗣(山梨大学)
- S2-25 ケイ酸を用いたペルオキシ―硫酸法による1,4-ジオキサン浄化手法の開発
○向島樺音・晴山渉(岩手大学)・西田憲司・佐藤祐輔・森一星・緒方浩基(大林組)
- S2-26 テトラクロロエチレンの高濃度汚染サイトに対するバイオレメディエーションの適用と効果
○和知剛・安里光波留・森保友樹(エンバイオ・エンジニアリング)
- S2-27 土壌汚染状況調査における「詳細な土壌ガス調査」の意義 ―土壌ガス絞込み調査について―
○青木鉦二(興亜開発)
- S2-28 飛散した表層土壌汚染物質の摂取による健康リスク評価
○濱邊将秀・深谷亮太・小林剛(横浜国立大学)
- S2-29 ガソリンスタンドで発生した油含有土への界面活性剤を用いた洗浄処理の適用
島田聡之・○中村圭介(花王)・木村武・辻塚和宏(タツノ)
- S2-30 石油系炭化水素を対象とした発光バクテリアを用いた土壌汚染評価手法の開発
―アルカン混合成分の複合毒性影響について―
○杉田創(産業技術総合研究所)・駒井武(東北大学大学院)

セッション3

6月14日(口頭発表 9:45～11:10)

- S3-01 重金属を含むトンネル掘削ずりを再利用するための曝露試験結果
○伊藤圭二郎・反り目好男・石神大輔(鹿島建設)・水上英也・小舘貴・木村寿孝(東海旅客鉄道)
- S3-02 建設廃棄物混じり土の発生とその発生現場での対策
熊谷豊(石坂産業)・○田島創・小松秀和・綿貫陽介(群馬県立産業技術センター)
- S3-03 種々のふっ化物イオン存在下で第二リン酸カルシウム(DCPD)から得られたフッ素アパタイト(FAp)の諸物性
○砂原功武・袋布昌幹(富山高等専門学校)・畑湧也・長野賢治・萩野芳章(不動テトラ)
- S3-04 地下水保護に関する汚染土壌の特性付け(ISO 15175)についての検討
○中島誠・平田桂・小河篤史・山田優子・ISO/TC 190検討部会(土壌環境センター)
- S3-05 フッ素吸着材を用いた酸性土壌の不溶化に関する検討
○森田一太・湯浅啓太・大澤誠司・平井恭正(石原産業)
- S3-06 pHの低下に伴う重金属等を含む排水の植物繊維による室内浄化実験
○岡崎健治・倉橋稔幸(寒地土木研究所)・榊原正幸(愛媛大学)
- S3-07 土壌中の水移動がある条件下における建設発生土からのひ素溶出特性の検討
○山田優子(国際航業)・伊藤健一(宮崎大)・堀中敏弘・鳥居和樹・新谷広紀(国際航業)
- S3-08 PFOS・PFOA汚染土壌に対する化学酸化処理の適用可能性
○鎌田明秀・日野良太・西川直仁・日笠山徹巳(大林組)
- S3-09 ナノプラスチックの土壌への吸着挙動に及ぼす間隙水pHの影響
○土田恭平・井本由香利・斎藤健志・原淳子(産業技術総合研究所)・川辺能成(早稲田大学)
- S3-10 土壌・地下水汚染の対策時の技術適用に関するアンケートの集計結果について(経年変化とその考察)
○阿部美紀也・熱田真一・河内幸夫・田村和広・鈴木弘明・技術実態集計分科会(土壌環境センター)
- S3-11 地盤への炭酸ガス供給による透水性低下に関する実証試験
○加藤顕・竹崎聡・柴田健司・日笠山徹巳(大林組)
- S3-12 ペーパーディスク型地下水流向流速測定の実施例について
○内田篤貴・篠田里子(日本物理探査)
- S3-13 土壌汚染対策工事に伴うCO₂排出量の評価手法の検討
日野良太・○福武健一・藤原直也・日笠山徹巳(大林組)・江種伸之(和歌山大学)
- S3-14 PFASを吸着した粉末活性炭からのPFAS抽出条件の検討(その2)
ーUS EPA Method 1633対応PFAS 40成分分析の検討ー
○中井智子・米澤武志・武智友裕(総合水研究所)・大山将・平尾壽啓(鴻池組)

- S3-15 土壤汚染調査・対策における業務支援システムの機能拡張
○松村綾子・大石力・島田曜輔(大成建設)
- S3-16 埼玉県北西部における地下水窒素汚染と汚染原因の解析
○石山高・濱元栄起・柿本貴志・高沢麻里(埼玉県環境科学国際センター)
- S3-17 簡易モデルを用いた地下水流動解析コードの比較検討
○平井哲(安藤・間)
- S3-18 地盤情報の3D可視化ツールを活用した土壤汚染調査・対策計画支援
○松尾晃治・佐波弘一朗・竹崎聡・児島理士・高橋真一・日笠山徹巳(大林組)
- S3-19 森林土壌におけるCs-137の鉛直分布について
○寺島龍平・池上麻衣子・福谷哲(京都大学)
- S3-20 環境水中に含まれる有機フッ素化合物(PFAS)の粉末活性炭吸着処理に関する検討(その2)
○大山将・松生隆司・中島卓夫・平尾壽啓(鴻池組)
- S3-21 LC-MS/MSを用いた飲料水および環境水中の超短鎖および短鎖PFASの分析法開発
○海老原卓也(Restek)・Shun-Hsin Liang・Justin Steimling・Mike Chang(Restek Corporation)
- S3-22 小型カラムを用いた沖縄の土壌におけるPFASの溶出挙動の比較
○青山敏幸(フジタ)・松神秀徳・肴倉宏史(国立環境研究所)・岡田正明・久保田洋・塩尻大輔(フジタ)
- S3-23 事故・災害時に流出した有害物質の土壌浸透性の評価と管理方法の検討
大楠泰智・○小林剛(横浜国立大学)
- S3-24 *Dehalococcoides* 属細菌の大量培養方法とバイオバリアへの適用事例
○伊藤雅子・高畑陽(大成建設)
- S3-25 塩素化エチレン類による土壌・地下水汚染の原位置生物処理に関する適用可能性試験の検討
ー地下水を用いる場合 第2報ー
○羽渕博臣・藤井雄太・山野辺純一・伊藤雅子・西田憲司・土壌汚染の除去等の措置の適用可能性
試験に関する調査・検討部会(土壌環境センター)
- S3-26 *Dehalococcoides mccartyi* NIT-OBV株の単離とクロロエチレン類脱塩素化能力の評価
○藤井雄太・四本瑞世・緒方浩基(大林組)・吉田奈央子(名古屋工業大学)
- S3-27 事業所内土壌・地下水汚染発見契機への対応～土壌・地下水汚染への総合的な対応に関する指針(案)～
○佐藤徹朗・嶋本直人・清水祐也・藤安良昌・三原洋一・土壌・地下水汚染の総合的な対応に関する
指針検討部会(土壌環境センター)
- S3-28 土壌汚染のおそれの把握における揮発性有機化合物の使用の歴史(その2)
○原元利浩(EAI)

セッション4

6月14日(口頭発表 14:25～15:55)

- S4-01 鉄粉と重金属吸着マットを併用した複合吸着層によるトンネル掘削ズリ中のセレン処理
○石神大輔・岡野裕樹・渡辺尚洋(鹿島建設)・北條友貴・渡辺哲哉・尾崎隆(JFEミネラル)
- S4-02 CO₂吹込み水と石炭灰の浸透接触による炭酸塩化反応進行と溶出性変化の評価
○小川翔平・正木浩幸・森永祐加・井野場誠治(電力中央研究所)
- S4-03 土壌・地下水汚染の対策時の技術適用に関するアンケートの集計結果について(13年間の調査で得られた知見)
○山下巧・阿部美紀也・大橋貴志・鈴木弘明・技術実態集計分科会(土壌環境センター)
- S4-04 炭酸イオン/炭酸水素イオン共存下における鉄粉によるセレン除去挙動の解明
○久保洋平・切石まどか・池田志保・高濱裕子・伊藤義浩・加藤剛(神戸製鋼所)
- S4-05 バリウム塩の混合によるセレン模擬汚染土壌の不溶化とバリウムイオンの土壌への吸着
○加藤雄大・隅倉光博・小島啓輔・黒岩洋一・倉部美彩子・佐俣莉子(清水建設)
- S4-06 MgO系材料の吸着層工法への適用に関する検討-その5-
○藤江佑大・森喜彦・松山祐介・早川隆之・守屋政彦(太平洋セメント)
- S4-07 重金属等を含有する掘削土に対する環境安全性確保のための対策工法の開発
○西本彩香・門間聖子・柴田健幹・佐藤敏雄・山口尚宏(応用地質)
- S4-08 排水時の水質管理における分析法の検討
○岩切希沙羅・山崎啓三・日野良太・井出一貴・高田尚哉(大林組)
- S4-09 災害時協力井戸制度への登録に対する民間企業の意向特性～埼玉県加須市におけるアンケート調査より～
○柿本貴志・高沢麻里・濱元栄起・石山高(埼玉県環境科学国際センター)・遠藤崇浩(大阪公立大学)
- S4-10 魚骨をベースとした吸着材によるタンパク質の吸着
○谷中彩寧(香川大学大学院)・日下恵理名・小川雅廣・松本直通・末永慶寛・吉田秀典(香川大学)
- S4-11 汚染土掘削除去工事における三次元計測技術の活用
○松村綾子・大石力・須藤泰幸・島田曜輔(大成建設)
- S4-12 1,4-ジオキサンによる地下水汚染発見契機への対応～土壌・地下水汚染への総合的な対応に関する指針(案)～
○塩谷剛・中島誠・和田卓也・青木鉦二・佐藤徹朗・土壌・地下水汚染の総合的な対応に関する指針検討部会(土壌環境センター)
- S4-13 地盤中への連続注水試験で観測された透水性の低下
○石井六夢・黒澤良太(JFEミネラル)
- S4-14 PFOS/PFOA含有水の泡沫分離処理における気泡サイズと温度の影響
○外野圭太・山崎祐二(竹中工務店)
- S4-15 PFASの活性炭への吸着特性評価法の検討
○榎本幹司(栗田工業)・鈴木義彦(ランドソリューション)

S4-16 PFAS汚染土壌の土壌洗浄適用性試験

○設楽和彦・毛利光男・Mark Sueyoshi・平澤卓也・塙隆之(清水建設)

S4-17 高摩擦力杭を用いた汚染地盤での杭施工

○野口武彦・奥村貴史・牧田晃介・石橋裕・津野将馬(旭化成建材)

S4-18 沖縄の酸性土壌を用いたPFOS模擬汚染土壌調製と3種のアルカリ水溶液による洗浄比較

○青山敏幸・岡田正明・久保田洋・塩尻大輔(フジタ)

S4-19 カラム吸着試験でのPFOSの分配係数と土の基礎物性の関係

○加藤智大・吉村比呂・高井敦史・田中周平・Li Wenjiao・勝見武(京都大学)

S4-20 種々のイオン交換樹脂を用いたPFAS吸着の検討

○古田絢姿・前原加奈子・島村宗孝・出水丈志(室町ケミカル)

S4-21 水素燃焼式高温過熱水蒸気を用いた粉末活性炭吸着PFAS分解処理技術の開発

○大山将・松生隆司・中島卓夫・平尾壽啓(鴻池組)・明賀法之・小嶋聡(中外炉工業)

S4-22 1,4-ジオキサン汚染水の簡易水処理方法の研究(その2、コンクリートガラの利用)

○三塚和弘・緒方浩基・西田憲司・佐藤祐輔・森一星(大林組)・晴山渉(岩手大学)

S4-23 微生物によるクロロエチレン類の脱塩素化への土壌の影響評価

○吉川美穂(産業技術総合研究所)・川辺能成(早稲田大学)

S4-24 糖類を用いた過硫酸法によるVOC分解促進手法の開発

○晴山渉・安ヶ平七葉(岩手大学)

S4-25 塩素化エチレン類による土壌・地下水汚染の原位置生物処理に関する適用可能性試験の検討
ー土壌を用いる場合ー

○山野辺純一・羽渕博臣・藤井雄太・伊藤雅子・西田憲司・土壌汚染の除去等の措置の適用可能性
試験に関する調査・検討部会(土壌環境センター)

S4-26 VOCバイオ原位置浄化工法のCO₂排出量の試算

○黒澤良太・三浦英俊・平野卓也・坂井敬一(JFEミネラル)

S4-27 深度方向の地下水汚染分布を把握するための地下水パッシブサンプラーの開発

○山本雅也・羽鳥直子・山本王明(エルエフ関西)

S4-28 地下水汚染の拡散防止措置におけるCSM 構築方法を活用したモデル化

○大西絢子・田中宏幸・松村綾子・奥田信康・高畑陽(土壌環境センター)

S4-29 ドレーン工法を用いた油回収に関する検討(その4)

○河合達司・鈴木祐麻・河野麻衣子・上島裕・福井久智(鹿島建設)・三成昌也(錦城護謨)